株式会社 サンコーシヤ
本社 〒141-0032 東京都品川区大崎2丁目11番1号　大崎ウィズタワー18階
TEL (03)3491-2525
FAX (03)5496-4289
https://www.sankosha.co.jp/
お問い合わせは
こちらから➡

北海道支店	〒060-0062 札幌市中央区南二条西10丁目1番4号　第2サントービル7F	TEL (011)271-0050
東 北 支 店	〒980-0811 仙台市青葉区一番町2丁目7番12号　南町通MKビル7F	TEL (022)223-8131
中 部 支 店	〒468-0058 名古屋市天白区植田西2丁目110番1号	TEL (052)680-8821
関 西 支 店	〒530-0054 大阪市北区南森町1丁目1番25号　MF南森町5ビル7階	TEL (06)6361-7801
中 国 支 店	〒730-0015 広島市中区橋本町9番7号　Dolce Square 6F	TEL (082)222-3548
北陸サンコーシヤ	〒930-0004 富山市桜橋通り1番18号　北日本桜橋ビル8F	TEL (076)432-5210
九州山光社	〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目8番10号	TEL (092)761-4336

■お問い合わせ

●カタログと実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合がございます。
●仕様および外観は改善のため一部変更することがございますので予めご了承ください。

このカタログの記載内容は2017年7月現在のものです。

AD-58c/26.10









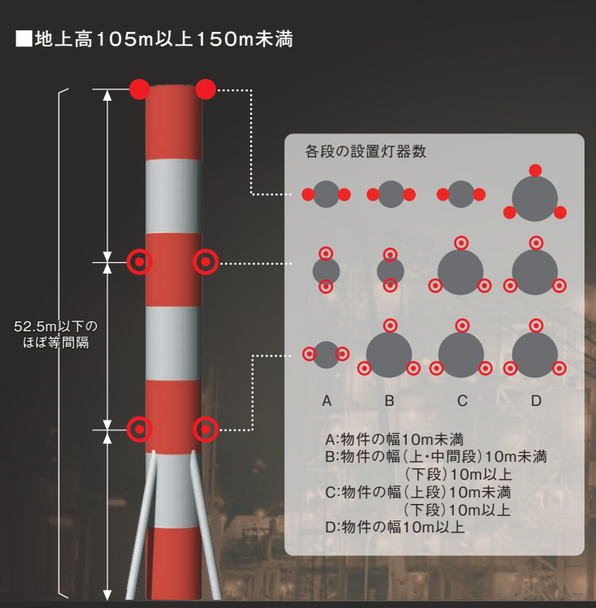
航空障害灯
OBSTRUCTION LIGHT

航空機の安全運航に、長寿命・省電力のサンコーシヤ航空障害灯システム

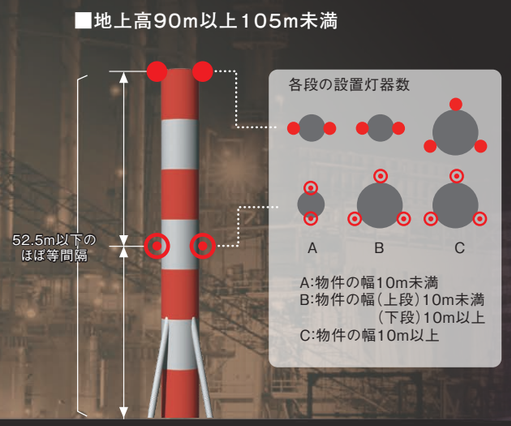
航空障害灯は、航空法第５１条に基づき、設置が義務付けられ、
対象物件の高さ、形状等によってその種類、設置個所、個数が決められています。
設置環境が屋外、高所であるため、耐久性はもとより、航空標識という目的のため動作精度などに厳しい基準が要求されます。
それらの基準をクリアしたサンコーシヤの航空障害灯は、長寿命、省電力で“環境に優しい航空障害灯”として、高い評価をいただいております。

設置例1 煙突、柱等

■地上高105m以上150m未満

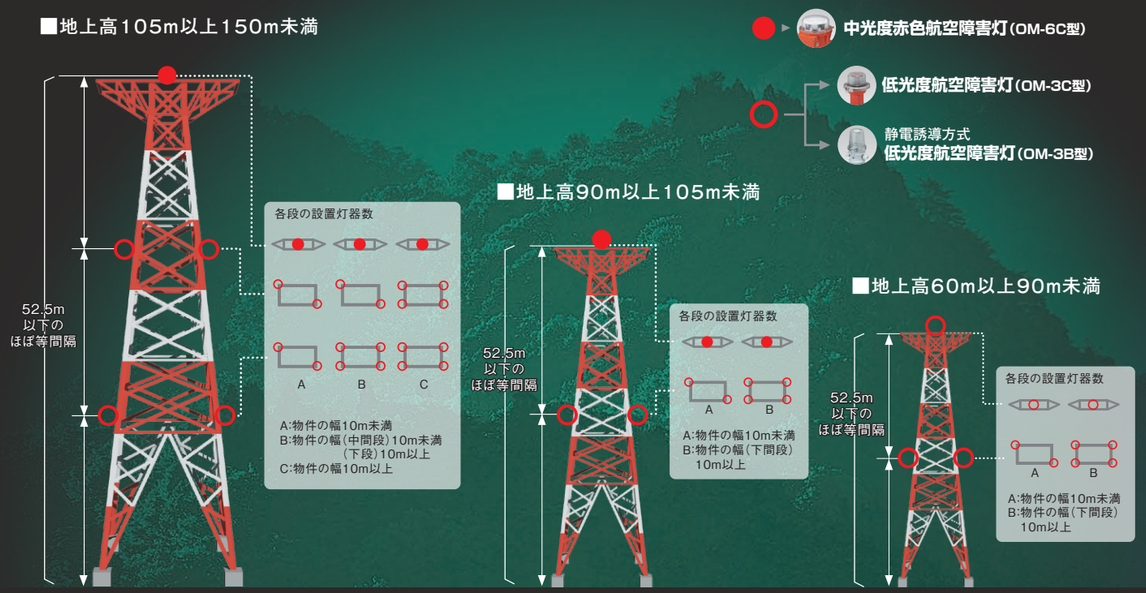


■地上高90m以上105m未満



設置例2 鉄塔、骨組構造等

■地上高105m以上150m未満

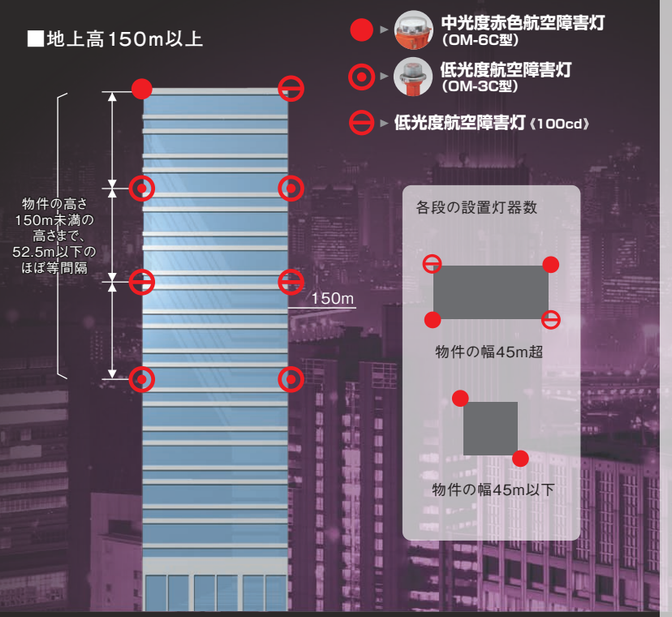


■地上高90m以上105m未満

■地上高60m以上90m未満

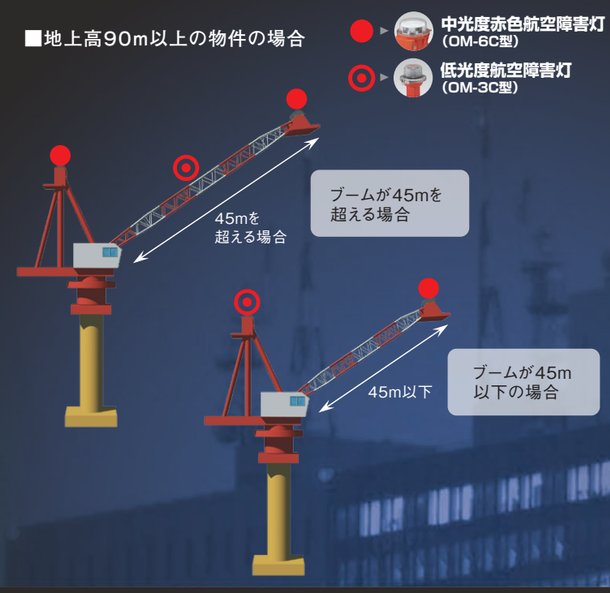
設置例3 ビル等建物

■地上高150m以上



設置例4 クレーン

■地上高90m以上の物件の場合



参考:国土交通省航空局より発行の、航空障害灯/昼間障害標識の設置等に関する解説・実施要領(抜粋)

設置概要

航空障害灯は、航空機の航行の安全を確保するため、航空法第51条に基づき、設置することが義務付けられています。航空障害灯の設置が必要となる設置対象物件の基準は、以下のとおりとなっています。

①高さ60m以上の物件
②進入表面・転移表面又は水平表面に著しく近接した物件(国が管理する空港の場合、近接した物件とはこれらの表面下6m以内の物件)
③航空機の航行の安全を著しく害するおそれがあるもの
④制限表面の上に突出する障害物件

設置手続き及び管理方法

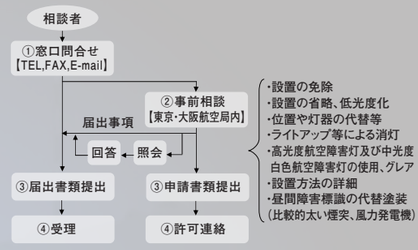
航空障害灯の設置者に必要となる諸手続きの流れは以下のとおりとなっています。

(1)届出
航空障害灯の設置を行う場合には、航空法施行規則第238条の規定に基づき、窓口を通じて、届出書類を所定の方法により提出することとなります。

(2)申請等
設置免除、ライトアップ等による消灯及び高光度航空障害灯及び中光度白色航空障害灯の使用(グレア影響評価、海上保安庁との調整)については、所要の調整を図る必要がありますので、窓口を通じて事前相談をお願いします。

(3)管理方法
航空障害灯の運用の停止又は機能を損失(故障、不点等)及び機能が復旧した場合は窓口への通報をお願いします。これら管理の方法は、同法施行規則第128条により規定されています。なお、同条に従っていないと認められる場合、法令に基づき、国土交通大臣は改善その他必要な措置を講じるよう命ずること、また、これに違反した場合の罰則が規定されています。

(4)手続きの流れ(図)



航空局への相談窓口

物件の場所、高さ、構造等により、左記設置例にあてはまらない場合もございます。お手数ですが下記相談窓口へご連絡の上ご相談下さい。

【 航空障害灯の設置等に関する連絡・相談窓口 】

○東京航空局
TEL.03-5275-9292

○大阪航空局
TEL.06-6949-6211

○各地方空港事務所

OM-6C型 中光度赤色航空障害灯

「残光明滅回路」搭載。省電力のLED方式

本製品は、LED光源を採用していますが、本体電源部に「残光明滅回路」を搭載しているため、従来の電球光源と同様の光り方（残光を有する明滅）を実現しています。（特許出願中）

●航空局承認番号:照第288号



特長

省電力

超高輝度LEDの採用により、光源に白熱電球(500W×2個)を使用した従来品と比較して約1/25(35W)と大幅な省電力化を達成しました。太陽電池などの分散型電源による運用が容易になります。

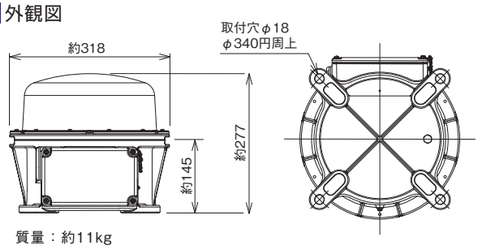
小型軽量

灯器重量は11kg以下であり、施工時の作業員に与える負荷の軽減、従来設置が難しかった場所への適応範囲が広がります。

経済的

発光部の寿命は30,000時間と長寿命。交換サイクルが延びることで、メンテナンスコストを削減することができます。

外観図



質量：約11kg

性能

項　目	性　能
型 番	SA-OM6C-01
光 源	超高輝度LED
投 光	白熱電球に近似した残光の有る発光（特許出願中）
最高光度	2,000cd(カンデラ)±25%
定格入力電圧	AC 100 V±10%
有効電力	35W±20%
動作温度	−30 ℃ ～ +50 ℃
保存温度	−30 ℃ ～ +60 ℃
最大風速	90 m／sec
定格寿命時間	30,000時間

OM-3C型 低光度航空障害灯

LEDを使用し長寿命化された航空障害灯

本製品は、光源にLED（発光ダイオード）を使用しており、長寿命、低消費電力、小型化を実現した航空障害灯です。

●航空局承認番号:空照第94号
●特許登録製品



特長

省電力（5W以下）

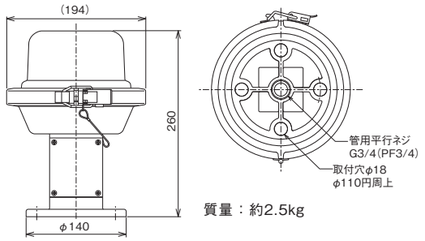
LEDおよび周辺部品の見直しにより、電球方式（100W）と比較して約95%削減、LED方式の当社従来品（型番:SA-OM3C-2A）と比較しても約50%削減と、さらなる省電力化を達成しました。

長寿命（30,000時間）

発光部の定格寿命は30,000時間と、当社従来品（型番:SA-OM3C-2A）と比較して20%長寿命になりました。

※互換性について：従来の制御盤ではお使い頂けない場合もございますので、灯器交換をご検討の際は当社営業までお問い合わせください。発光部については従来品（型番:SA-OM3C-2A）と、本品（型番:SA-OM3C-3A）では互換性がありません。交換用発光部をお求めの際は、型番ご指定の上ご用命ください。

外観図



質量：約2.5kg

性能

項　目	性　能
型 番	SA-OM3C-3A 在庫無くなり次第、販売終了 後継機種:SA-OM3C-4A
光 源	超高輝度LED
投 光	赤色不動光
最高光度	32cd(カンデラ)以上
定格入力電圧	AC100V
有効電力	4W+25%
動作温度	−30 ℃ ～ +45 ℃
保存温度	−30 ℃ ～ +60 ℃
最大風速	90 m／sec
定格寿命時間	30,000時間

OM-3B型　静電誘導方式 低光度航空障害灯

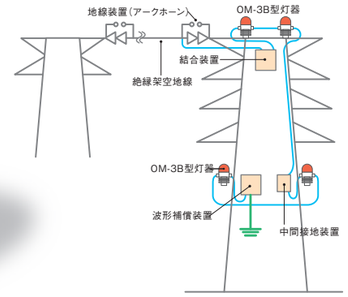
電力線からの静電誘導電力を利用した航空障害灯

電力線からの静電誘導電力で航空障害灯点灯用電源として使用する方式が静電誘導方式航空障害灯です。

●航空局承認番号:照第87号



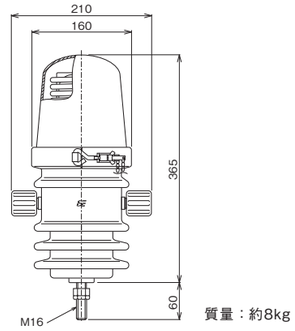
静電誘導方式構成例



特長

静電誘導方式は架空地線を絶縁する事により得られる静電誘導電力を利用しているので、河川敷や山間地などの配電線を敷設することが困難な場所においても航空障害灯の点灯が可能となります。
また静電誘導方式は配電線に接続されないため、鉄塔へ侵入する落雷等の異常電圧に対して一般需要家に影響を与えない安全な方式であり、電力線からの誘導電力で航空障害灯を点灯することは省エネルギー、取付経費の低減、灯器の長寿命等非常に有効な方式です。

外観図



質量：約8kg

性能

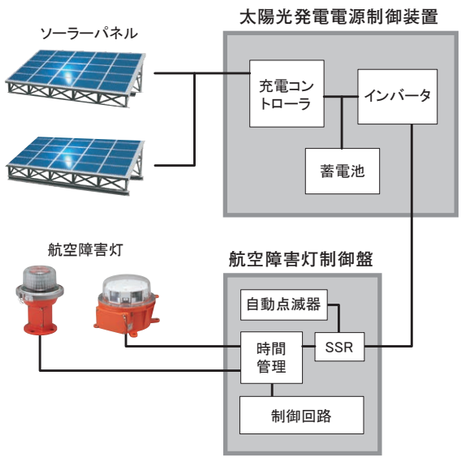
項　目	性　能
光 源	赤色ネオン管
投 光	赤色不動光
最高光度	32cd(カンデラ)以上
定格電流	20mA
周波数	50Hz または 60Hz
定格寿命時間	5,000時間以上

太陽光発電式航空障害灯システム　OM-6C、OM-3Cに対応可能

本システムはソーラーパネルで発電したエネルギーを利用し、航空障害灯を点灯させるものです。
山間部など、商用電源がない場所に設置が可能です。

■システム構成イメージ

システム構成は灯器の数量や組み合せにより異なります。









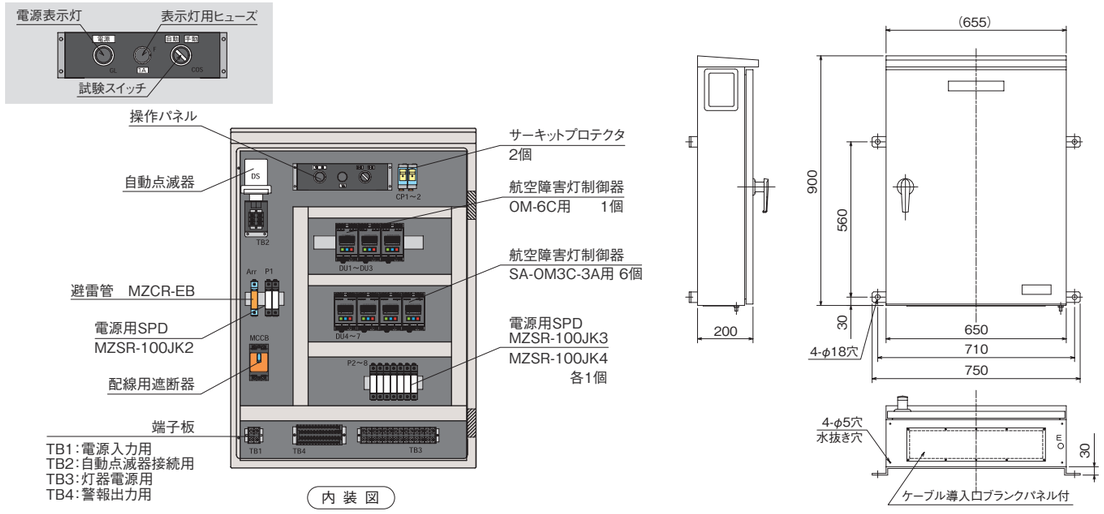
※写真は設置例です。

制御盤

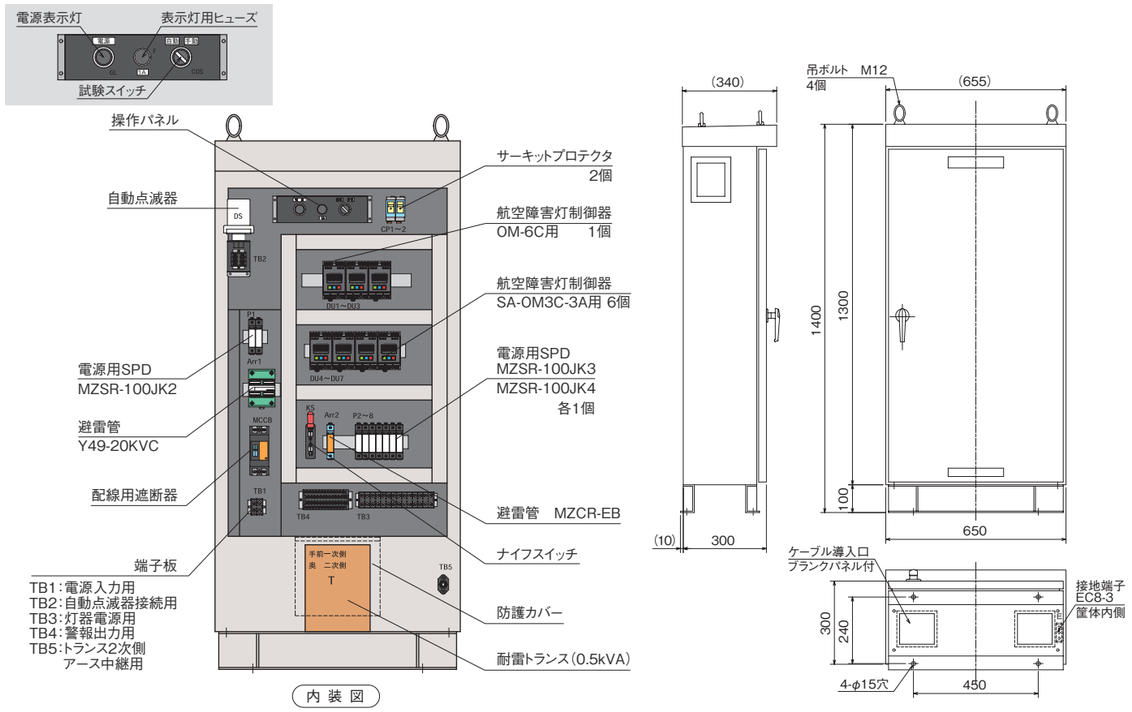
当社の航空障害灯は制御盤によって、明滅管理、点灯時間管理、断芯検出等をコントロールしております。
また耐雷トランスやSPD（避雷器）を装備し耐雷対策も万全な制御盤をご提案致します。

● 制御盤制作例（中光度赤色航空障害灯OM-6C 1灯、低光度航空障害灯OM-3C 6灯タイプ）

壁掛け式制御盤



自立式制御盤

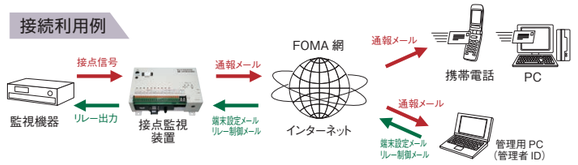


監視・検出装置

接点監視装置（FOMAタイプ、CDMAタイプ）

本装置は入力8接点、出力2接点（最大）を有し、遠隔での監視を行うと共に、入力電源監視も行うことが出来ます。
主に、有線通信回線がない場所で使用し、通信手段はdocomo殿のFOMA網やKDDI殿のCDMA網と接続してインターネット網経由でユーザへ伝送されます。
警報接点出力、接点制御が可能な装置全般で使用可能です。主に航空障害灯の断芯検出、遠隔制御に使用できます。
※別途通信事業者との契約が必要です。

接続利用例



※生産終了品
代替品はお問い合わせください。

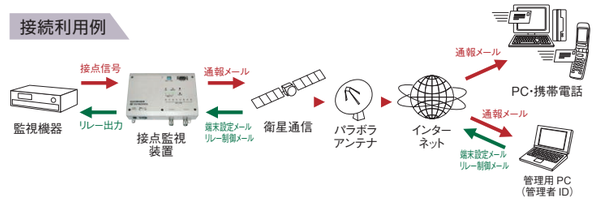


（装置本体）　寸法:W200×D131×H58（mm）
（FOMAアダプタ）　寸法:W115×D80×H30（mm）
（CDMAアダプタ）　寸法:W140×D75.5×H30（mm）
（取付足除く、アンテナ別、蓄電池内蔵）

接点監視装置（SATELLITEタイプ）

本装置は入力8接点、出力2接点（最大）を有し、遠隔での監視を行うと共に、入力電源監視も行うことが出来ます。
有線通信回線がない場所で使用し、通信手段はオーブコム衛星通信サービスと接続してインターネット網経由でユーザへ伝送されます。
（伝送箇所は最大6箇所まで可能です。）
警報接点出力、接点制御が可能な装置全般で使用可能です。
主に航空障害灯の断芯検出、遠隔制御に使用できます。

接続利用例



※生産終了品
代替品はお問い合わせください。



寸法:W200×D135×H50（mm）
（取付足除く、アンテナ別、蓄電池別）

断芯検出装置

本装置は、センサー部にフォトトランジスタを使用し、航空障害灯灯器の発光に伴う周波数成分を検出回路にて抽出することで、断芯の有無を判定します。
低光度航空障害灯全般で使用可能です。特に静電誘導型航空障害灯の断芯検出に最適です。
ソーラー電源及び接点監視装置と組み合わせることで有線の通信回線がなく、商用電源を確保できない遠隔地からでも容易にシステムの異常を通報する事が可能です。
航空障害灯の主回路に接続、接触しない為、高電圧による装置の異常、配線部のトラッキング発生の心配もありません。
既設装置に後付が容易です。

接続利用例



※生産終了品
代替品はお問い合わせください。



（本体）　寸法:W130×D150×H40（mm）（取付フランジ含む）
（センサー部）　寸法:φ40×57（mm）（最大寸法）